

アタマシラミ

アタマシラミが増えています。幼稚園や小学校などの集団生活での接触でうつる移る場合が多いようです。シラミには3種類あり寄生するところが違います。アタマシラミは頭髪に、コロモシラミは衣類に、ケジラミは陰毛に寄生し性質も違います。

アタマシラミが病気などをうつすことはないが皮膚から血を吸うときにかゆみがあります。子供が普段とは違った耳の後ろや後頭部を無意識にかく場合は疑ってください、ほとんどが12才頃までの子供に感染します。

大きさは2～3ミリ、1週間でふ化し約3週間で成虫に、寿命は約1ヶ月で雌は頭髪の根元に1日5コの卵を産卵、55度以上のお湯5分で死滅する・感染経路は集団の場、寝具、タオル、ブラシ、ロッカーなどの共用で伝つることもあります。

予防は前記の共用を避け、枕カバーやシーツは55度以上のお湯で洗いアイロンもかけましょう。頭髪は丁寧に観察し卵は梳き櫛で除きます。成虫はスミスリンで殺虫しますが効果的な使い方は皮膚専門医や薬剤師に教えてもらいましょう。

シラミだからと神経質にならず集団で一斉に退治するのが最も効果的ですので、恥ずかしがらず集団の先生に報告しみんなで力を合わせて退治しましょう。